

事 務 連 絡

平成 29 年 6 月 6 日

各 位

青森公立大学地域連携センター

センター長 香取 薫

(公 印 省 略)

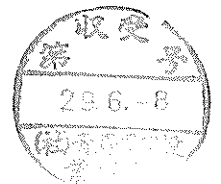
2017年度青森公立大学公開講座について

新緑の候、皆様におかれましては益々御清栄のこととお喜び申し上げます。  
また、平素より本学運営につきまして、格別の御高配を賜り、厚く御礼申し上げます。  
さて、本学の下記講座についてのチラシを同封いたしますので、広く皆様方に御周知いた  
たきますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

記

・ 2017年度大学院公開セミナー

「日本の中の青森、世界の中の青森 ー地域経済活性化の視点からー」



担当：青森公立大学地域研究センター

〒030-0196 青森市大字合子沢字山崎 153 番地 4

TEL：017-764-1555 FAX：017-764-1544

29. 6 - 8

年 月 日  情報共有フォルダ  
担当者  スケジュール登録

# 青森公立大学公開講座

2017年度大学院公開セミナー

受講料  
無料

## 日本の中の青森、 世界の中の青森

—地域経済活性化の視点から—

|                |  |
|----------------|--|
| [第1回]<br>6/23金 | <b>「地域経済活性化と地域金融」</b><br>[講師]青森公立大学 准教授 國方 明                           |
| [第2回]<br>6/30金 | <b>「津軽海峡周遊観光の課題と可能性」</b><br>[講師]青森公立大学 教授 飯田俊郎                         |
| [第3回]<br>7/4火  | <b>「地域経済と企業の競争」</b><br>[講師]青森公立大学 講師 小寺俊樹                              |
| [第4回]<br>7/11火 | <b>「国際観光の戦略的課題<br/>—八甲田・モヤヒルズにおける地域経営の視点から—」</b><br>[講師]青森公立大学 教授 遠藤哲哉 |
| [第5回]<br>7/18火 | <b>「地域経済を活性化させるためのICT戦略」</b><br>[講師]青森公立大学 准教授 木暮祐一                    |
| [第6回]<br>7/25火 | <b>「貿易と地域経済」</b><br>[講師]青森公立大学 教授 河野秀孝                                 |

- [時間] 18:30~20:30(18:15開場)  
[場所] アウガ5F(カダール研修室)  
[対象] 一般社会人、学生(高校生、大学生、大学院生)  
[定員] 各回50名(先着順)  
[申込方法] 裏面をご覧ください

まちなか  
キャンパス



※おもり県民  
カレッジ単位認  
定講座  
各2単位(計6回)

[主催] 公立大学法人 青森公立大学 [URL] <http://www.nebuta.ac.jp/>

[共催] 青森商工会議所 [URL] <http://www.acci.or.jp/>

|  |  |
|--|--|
| <p><b>[第1回]</b><br/><b>6/23</b>金<br/>18:30~20:30</p> | <p><b>「地域経済活性化と地域金融」</b> <span style="float:right">[講師] 青森公立大学 准教授 國方 明</span></p> <p>地域経済の活性化を考える際に、その地域における金融活動を無視できません。地域の金融では、地域銀行が大きな役割を果たしています。第1回セミナーは、次の2つの内容で構成されます。第1に、地域銀行の経営統合を中心に、近年における地域金融の動向を紹介します。第2に、経営統合が地域銀行に与える影響や、経営統合が地域経済に与える影響を分析した学術研究の成果を紹介します。</p>   |
| <p><b>[第2回]</b><br/><b>6/30</b>金<br/>18:30~20:30</p> | <p><b>「津軽海峡周遊観光の課題と可能性」</b> <span style="float:right">[講師] 青森公立大学 教授 飯田俊郎</span></p> <p>北海道新幹線開通により各方面で「青函圏」という表現が「津軽海峡圏」に更新されつつあります。「陸海空の立体観光」「交流圏を観光圏に、さらに経済圏に」というスローガンが想定するのは、従来の「青森市—函館市」を拠点とする連携の枠組みではありません。こういった流れを踏まえたうえで、あえてこのセミナーでは青森市の課題と、下北地域の可能性について深く考えてみましょう。</p>  |
| <p><b>[第3回]</b><br/><b>7/4</b>火<br/>18:30~20:30</p>  | <p><b>「地域経済と企業の競争」</b> <span style="float:right">[講師] 青森公立大学 講師 小寺俊樹</span></p> <p>経済の成長には、イノベーションが関わっています。企業がイノベーションを実現するための研究開発投資を行うのはなぜか、また研究開発が活発に行われるためには、どのような条件があるのかを、知的財産権の問題に触れつつ考えてみたいと思います。そして、研究開発に関する新規参入企業と既存企業の競争に注目し、どちらの企業が有利になるのかという問題も考察します。</p>  |
| <p><b>[第4回]</b><br/><b>7/11</b>火<br/>18:30~20:30</p> | <p><b>「国際観光の戦略的課題—八甲田・モヤヒルズにおける地域経営の視点から—」</b> <span style="float:right">[講師] 青森公立大学 教授 遠藤哲哉</span></p> <p>近年八甲田山が海外から高い評価を得てきており、その麓であり第3セクターを擁するモヤヒルズの振興と併せ、地域経営の観点から検討します。パウダー状の雪質に優れ山岳スノーボード、スキーのメッカとして、また3大樹氷のメッカとして、世界から注目を集めています。地域ブランド化を図り、市内の潜在的な諸資源を活用し、全体として青森の地域ビジネスを活性化させる地域経営、自治体経営の戦略的課題を具体的に検討します。</p> |
| <p><b>[第5回]</b><br/><b>7/18</b>火<br/>18:30~20:30</p> | <p><b>「地域経済を活性化させるためのICT戦略」</b> <span style="float:right">[講師] 青森公立大学 准教授 木暮祐一</span></p> <p>地域固有の課題解決を加速し、魅力的なまちづくりの推進に資するものとしてICT（情報通信技術）の活用が期待されています。AR（拡張現実）やドローン、自動運転技術の応用など、最新のICT利活用の事例や、他地域や海外での活用動向などを理解しましょう。その上で、青森県における現状と課題を振り返りながら、地域活性化に向けさせるためのICT利活用を考えていきます。</p>                                     |
| <p><b>[第6回]</b><br/><b>7/25</b>火<br/>18:30~20:30</p> | <p><b>「貿易と地域経済」</b> <span style="float:right">[講師] 青森公立大学 教授 河野秀孝</span></p> <p>地方の経済活性化は、「地方創生」の課題としても重要であり、県内人口減少の歯止めをかける手段としても有効であります。国内の低経済成長下では、特に「成長のアジア」からの海外需要の取り込みは必須です。また、県内の労働力やその他の豊富な資源を有効活用し、競争力のある産業を育て、国内外の市場を拡大しながら、県経済全体の活性化をはかることは喫緊の課題であると考えます。</p>  |

※場所は各回ともにアウガ5F(カダール研修室)。講師、演題は変更になる場合があります。

申込方法

「FAX」「E-mail」「はがき」のいずれかの方法で開催日前日までに、お申込みください。※電話でのお申込みは受け付けておりません。

**FAX** 申込先：017-764-1544 青森公立大学地域研究センター 公開講座係

以下に必要事項をご記入のうえ、切り取らずにFAX送信してください。

開催日  
前日必着!!

|   |              |      |
|---|--------------|------|
| ふりがな                                    |              | 電話番号 |
| お名前                                     |              | — —  |
| ご住所                                     | ※日中ご連絡のとれる番号 |      |
| [日本の中の青森、世界の中の青森] 参加希望の回に○をつけてください      |              |      |
| すべて ・ 第1回 ・ 第2回 ・ 第3回 ・ 第4回 ・ 第5回 ・ 第6回 |              |      |

**E-mail** ①郵便番号・住所②お名前(ふりがな)③電話番号(日中ご連絡のとれる番号)④希望する日を明記のうえ、[kouza@b.nebuta.ac.jp](mailto:kouza@b.nebuta.ac.jp) へお送りください。

**はがき** ①郵便番号・住所②お名前(ふりがな)③電話番号(日中ご連絡のとれる番号)④希望する日を明記のうえ、以下の宛先へお送りください。

〒030-0196 青森市大字合子沢字山崎153番地4  
青森公立大学地域研究センター 公開講座係